

ビッグデータアナリスト 養成講座 2018年第二期

隔週木曜日午後1時から5時まで。

日程	内容	
2018年 2月15 日 13:00- 17:00	ビッグデータアナリストの意味及び役割 データマイニング技術活用的前提 調査報告書ビジネスでの契約獲得パターンの説明 クチコミ 解析環境概観 日本語解析ツール InfoSpireの使用 日本語解析ツールInfoSpireの演習	データ解析の手法の概要を理解し、目標達成のための解析手法を選択できるようになることが目的。 実際の解析ツールを使用してビッグデータ解析を行うための技術的知識の習得。 大量データの中から目的達成のために必要な情報を引き出してくる手順を実習を交えて修得する。 受講生は課題に合わせた自己の解析結果をプレゼンテーションする。
2018年 3月15 日 13:00- 17:00	解析結果のビジュアライズ操作方法 解析結果のビジュアライズ演習 調査報告書テンプレートの説明 自身の強みの調査報告書への反映方法 調査報告書作成のためのテクニック 調査報告書作成演習	
2018年 3月29 日 13:00- 17:00	企画策定の方法論SUSD概要 目的達成のための取組を明確化するには 利害関係者の意見を集約するには 企業戦略分析および優先順位度と重要度の数値化 業務目標分析および優先順位度と重要度の数値化	経営戦略と調査項目の整合性をとるために経営戦略からやるべきことを導き出すための方法論SUSDを修得することが目的。 多くの大手企業でも大きな成果をだしてきたSUSD方法論は国際システム監査協会からも全世界の35万人の資格保持者への紹介記事を依頼されたもので、2014年度の電子情報通信学会の最優秀論文賞を受賞している権威機関がその効果を認めている方法論です。ITコーディネータ協会の資格更新4ポイントが付与されます。
2018年 3月29 日 13:00- 17:00	改善のための取り組み項目の分析および優先順位度と重要度の数値化 AS IS と TO BEの作成手法 費用対効果の算出方法 ツールを使用した演習	
2018年 4月12 日 13:00- 17:00	ファシリテーション全般の知識を修得 これまでの研修内容全てを含んだロールプレイング演習	他の受講生からのフィードバックを通じてクラス全体で最良な解析手法をどのように選択するべきかをより深く理解する。

備考：各日とも実習を行いますので、WiFi接続可能なPC(Windows)をご持参ください。

PCを用意できない場合は、レンタル(有料)もごさいます。

(レンタルは数に限りがございますのでお早めにお申し込みください。)

場所は、東京都中央区を予定しておりますが、参加人数により他の区での開催となる可能性がございます。

受講生の言葉:

地域情報サービス合同会社 鈴木様:

四谷で開催されましたビックデータセミナーに参加しました鈴木と申します。前職で、ビックデータ分析チームの設立を担当してきましたが、分析技術者の育成や分析結果による業務改善の立案など、実務的なところで躓いていた経験があります。SNSやお客様センターへの問い合わせなどからテキストデータの分析も行っていたのですが、経営陣の評価はいまひとつでした。ですが、今回の案内はとても参考になりました。社外からアプローチするにはとてもよい方法論と感じました。

株式会社 日立ソリューション西日本 服部英明様:

現場のまき込み方のノウハウが必要であった。ツール前提での短期のまとめ方が有益でした。
すぐにでも実行ベースでコンサルに適用する。

Jマテ・ホールディングス株式会社 MGRの方:

講義内容は期待した通り充実したものだだった。

タタ・コンサルタンシー・サービスズ 米田正明様:

営業職である私は、「真にお客様のためになる提案とは？」裏返せば「受注できる提案とは？」を考え続けてきましたが、今まで実現できているとは決して言えませんでした。

と言うより、本質的なものに気付かないまま、何が必要なかを整理できていないままに営業活動をしていたと感じます。

各フェーズで用いる手順は、誰にでも理解できる実践的なものばかりですし、ケーススタディがとても実践的で理解を深めてくれます。

正直、受講前は「営業の自分に理解できるのだろうか？」という心配があったのですが全くの取り越し苦労でした。考えてみればお客様が実践できる手法なので、誰にでも理解できるのは当たり前なのかもしれません。

お客様の真の課題、それに対する真の解決策をあらわにできる実践的な方法論としてコンサルティングの方に限らず、営業職の方々にも強くお勧めできるものです。

富士通エフ・アイ・ピー株式会社 杉野 浩一様:

講義内容は良く理解できました。上流での商談展開・推進に役立ちます。

ユーザーのあるべき姿を見出していく仕事は重要であり、担当ユーザーに限らず会社への展開(活用)が出来ればと考えています。

その他多数。